

グローバル交流活性化事業

参加事業者・団体公募要項

(別紙) 協定金支払いに係る評価方法及びKPIの説明要旨

令和7年5月

東京都 スタートアップ戦略推進本部

1. 協定金支払額の評価方法

本事業の支援を受けてイベント等を実施する事業者・団体（以下、「イベント等運営者」といいます。）は、応募にあたって、はじめに、本事業により支給を希望する全体の金額（以下、「申請額」といいます。）を設定する必要があります。申請額は、公募要項に記載の協定金上限額の範囲内かつ本事業の支援を受けて実施するイベント等の「支出見込額」（当該イベントの開催のため、イベント等運営者が支出する見込み予算の総額）の範囲内で設定してください。

申請額の設定後、本稿の記載に即してKPI項目を設定するとともに、その設定方針、ならびに各項目に係る協定金の配分割合を提示することが必要です。

協定金の支払いにあたっては、外部有識者を含むKPI評価委員会により成果の達成度合い等を総合的に評価します。KPIの達成状況及び事業全体の成果はアウトプット・アウトカムの2つの観点から評価を実施します。

海外ビジネスパーソンを呼び込むにふさわしいイベントの実施有無をアウトプット評価で定量的に評価し、実施した結果得られる成果をアウトカム評価で定量・定性の両側面から評価します。申請額を上限として、KPI達成状況や定性評価の結果に応じて支給金額を決定します。なお、支給すべき協定金額が申請額を下回る場合には、応募時に設定頂いた協定金の配分割合を基準とします。

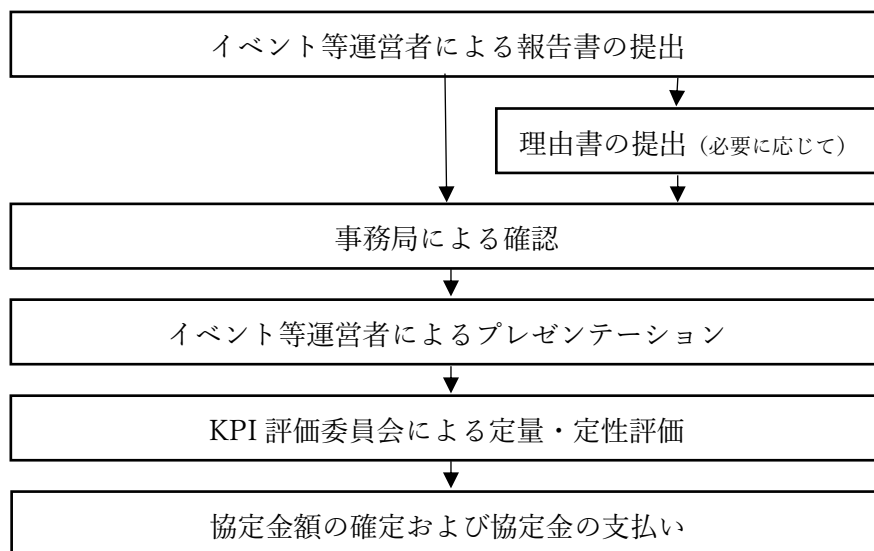
（協定金の算出割合）

分類			協定金の配分割合	摘要
アウトプット	選択的項目		35%以内	【必須】 イベントの実開催
				【必須】 集客に向けた英語による情報発信回数
				【選択】 英語セッション等の実施数
				【選択】 外国人登壇者数
				【選択】 海外からの招へい数
				【選択】 海外企業・団体の協賛者数
	自由項目		10%以内	(応募者が提案)
アウトカム	定量評価項目		30%	外国人参加者数
	定性評価項目	必須記載項目	20%以上	外国人参加者比率 外国人満足度 グローバルビジネスマッチング数
		自由記載項目		(応募者が提案)
		裁量評価		5%

協定金の各配分割合の合計が100%となるように設定してください。

※【必須①】の達成率がその他の各項目の達成率の上限となります。

(協定金支払までの流れ)



2. KPI 指標について

(1) アウトプット評価

アウトプット評価におけるKPI指標は、海外ビジネスパーソンを呼び込むにふさわしいコンテンツの提供やイベント等の運営を目的とした評価項目で、定められた項目から選択する選択的項目とイベント等運営者が設定する自由項目で構成されます。(各選択的項目・自由項目の詳細は、以下のA. 選択的項目及びB. 自由項目をご参照ください。) 応募時に、選択・設定した各KPI項目について数値目標を設定してください。

アウトプット評価においては、イベント等運営者が設定した数値目標の達成度を、定量的に評価します。そのため、イベント等運営者は、年度末の事業報告時に、事業報告書とあわせて各KPIの達成状況を客観的に確認できる証憑(イベント等の開催を証明できるその他資料等)を提出する必要があります。応募時に定めたKPI指標が達成されない場合は、協定金の支払金額が設定額から減額となる可能性があります。

また、未達の場合や根拠資料に不備がある場合は、理由書をご提出いただきます。提出いただいた理由書等を基に、目標値に未達となった背景・要因等を評価委員会で検討し、最終的な評価額を決定します。

A. 選択的項目

必須となる選択肢及びその他のものから、3つ以上選択いただきます。本項目に係る協定金は、申請額の35パーセントを上限とします。項目ごとの基準額は、選択した項目数に応じて均等に設定されます。

選択肢一覧

名称	詳細
【必須】 イベントの実開催	計画に対して実施したイベントの実施回数 企画したイベントの実施有無を評価
【必須】 集客に向けた英語による情報発信回数	海外ビジネスパーソンの集客を目的とした英語によるマーケティング活動（回） イベント全体の活性化（集客）への取り組みを評価 ※原則として参加事業者・団体に属する者のうち、事前に提出されたリスト記載の者が発信する投稿を対象といたします
【選択】 英語セッション等の実施数	英語によるセッション・プログラム等の実施数 グローバルイベントとしてのコンテンツ力を評価
【選択】 外国人登壇者数	登壇者に外国人ゲストを何人呼べたか（人） グローバルイベントとしてのコンテンツ力を評価
【選択】 海外からの招へい数	海外からイベントのために渡航してもらう人数（登壇者を含む） グローバルイベントとしてのクオリティを評価 ※実際に日本へ渡航いただいた方を対象といたします
【選択】 海外企業・団体の協賛者数	当該イベントの開催に協賛する海外企業・団体の数 グローバルイベントとしてのクオリティを評価

B. 自由項目

申請額全体の 10% を上限として、効果的な事業遂行のためイベント等運営者が独自に 2 つまで指定できる KPI 指標です。項目ごとの基準額は、選択した項目数に応じて均等に設定されます。

（2）アウトカム評価

アウトカム評価は、実施するイベントが東京都の狙いとするスタートアップや金融等のイノベーション領域において、グローバル交流の活性化に寄与したかを定量・定性的に評価するための評価項目で、A. 定量評価項目（外国人参加者数）、B. 定性評価項目、C. 審査委員による裁量評価に分かれます。

A. 定量評価項目

イベント等への外国人参加者数を定量的に評価します。イベント等運営者は、年度末の事業報告時に事業報告書と共に達成状況を客観的に確認できる証憑（外国人参加者数が分かる資料等）を提出する必要があります。

本項目に係る協定金は申請額の 30% とし、算出方法は以下のとおりです。

算出方法

項目	イベント種別	上限額	満額支給基準	満額未満時の計算方法
外国人参加者数	コンベンションタイプ	申請額の 30%	500 人以上	申請額の 30%×外国人参加者数÷500
	サロンタイプ	申請額の 30%	累計 300 人以上	申請額の 30%×外国人参加者数÷300

「外国人」の解釈は、参加者への確認の方法等を考慮し、イベント開始前にイベント等運営者と事前に協議の上で決定いたします。

通常、カウントの対象となるのは、オフライン参加者に限ります（オンライン参加者はカウントされません）が、サロンタイプのイベントのうち、オンライン・オフラインのどちらからも参加するハイブリッド形式で実施され、オンライン参加者も含む参加者間の交流が行われるものに限り、オンラインで参加いただいた方もカウントの対象とします。ハイブリッド形式のイベントを実施する場合は、応募時の企画書等で参加者間で交流が図られるプログラム等実施計画を事前に申告ください。カウント対象のイベントとして都からの承認を得て、参加者間の交流の事実が確認できた場合のみカウントの対象として認められます。

B. 定性評価（必須記載項目＋任意記載項目）

本事業の趣旨に沿ったイベントが実施できたか否かについて、定性的に評価するための項目です。本項目に係る協定金は、申請額の 20%以上とします。各項目に記載された事項それぞれに対して評価委員会による定性評価を行い、協定金額を決定します。報告書には以下の必須記載項目を必ず記載するとともに、イベント等運営者において評価に供したい事項を追加的に自由記載項目に記載いただけます。

必須記載項目

項目名
外国人参加者比率
外国人満足度
グローバルビジネスマッチング数

各項目の定義については、イベント開始前に各イベント等運営者と事前に協議

の上で決定いたします。

C. 裁量評価

本項目に係る協定金は、申請額の5%とします。ダイバーシティの確保やグローバル交流の活性化に向けた機運の高まり、イベントの社会的なインパクトなどを評価委員の裁量により総合的に評価します。